

## [昭和47年度]九州大学農学部附属演習林研究経過報告表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1462146>

---

出版情報：演習林研究経過報告．昭和47年度，1973．九州大学農学部附属演習林  
バージョン：  
権利関係：

# 演習林研究経過報告 1611

## 目次

### 本 部

1. The general situation with respect  
to the conservation of forests in  
JAPAN ..... Kenkichi Kinashi ..... 1
2. 林木育種のための統計入門(4) ..... 木 梨 謙 吉 ..... 6  
宮 崎 安 貞  
田 島 正 啓
3. ヒノキ林分における直径の正規分布について ..... 木 梨 謙 吉 ..... 12  
石 津 一 実
4. 農林業動向の地域分析  
—— 耶馬溪町における集落調査 —— ..... 青 木 尊 重 ..... 22  
高 木 勝 久
5. 椎茸主産地形成の今後の展望  
—— 大分県を中心として —— ..... 吉 良 今朝芳 ..... 60
6. 林道切取法面の崩壊について ..... 森 田 紘 一 ..... 66

### 柏屋演習林

- A 林木育種に関する研究 ..... 官 崎 安 貞  
柳 池 一 馬  
長 沢 久 視
1. 広島県湯来町ハチロウスギ天然林からの育種材料  
のしゅう集について ..... 67
2. 山形県、ヤマノウチスギ天然林からの育種材料の  
しゅう集について ..... 69
3. 京都大学アッシュウスギ天然林からの育種材料のし  
ゅう集について ..... 73
4. タテヤマ、サドガシマ、オキノヤマ各スギ天然林  
に由来する育成クローンの定植とさし穂採取可能  
数 ..... 76

5. 第1温室におけるヒノキのさし木増殖試験	79
6. 昭和47年度ヒノキ種子のクローン別採取量	80
7. 広葉樹のさし木増殖試験	81
B 林木育種に関する研究	田島正啓 宮島寛 宮崎安貞
1. ダイヤレル・クロスによるとヒノキ, ローソンヒノキ, アラスカヒノキの種内および種間交雑に関する研究	82
C 近郊林と都市との関係について	村瀬房之助 86

宮崎演習林

A 前年度より引続きおこなっている試験調査	次木達郎 荒上和利 椎葉康喜	90
1. 肥大生長調査		90
2. モミ稚樹発生および消滅本数調査		94
3. スズタケ植生調査		95
4. モミ、ツガ根系調査		98
B 本年度におこなった試験調査	次木達郎 荒上和利 椎葉康喜	98
1. モミ球果採取		99
2. モミ種子飛散調査		102
3. モミ、ツガ天然更新試験		103
C 保全区の整備 自給林)	次木達郎 荒上和利 椎葉康喜	105

北海道演習林

A ミズナラ構造材生産林の生産組織に関する研究	今田盛生 柿原道喜	107
-------------------------	--------------	-----

B	北方広葉樹天然林地帯における森林施業に関する 研究 .....	柿原道喜.....	110
		今田盛生	
C	広葉樹天然林の林分構成ならびに生長量調査 .....	柿原道善.....	116
D	学術参考保護林の林況調査 .....	柿原道喜.....	119
		今田盛生	

### 研究教育

	昭和47年度学生実習 .....		121
	昭和47年度研究資料の提供 .....		122
	昭和47年九州大学各演習林気象月報 .....		123
	椎茸原木肥培試験地 .....		148